

きもちステレオゲーム（先生用・進行シート）

領域・形態・時間	聞くこと 前に4人×クラス全体 10分
ねらい	複数の友だちが同時に言う気持ちのことばを、耳をすませて聞き分ける。

やり方 この流れでやってみよう

- 1 Four students come to the front.
代表4人が前に出て、1人1枚きもちカードを持つ（見せない）
- 2 One, two... say it together!
先生の合図で、4人が同時に自分のことばを1回だけ言う（I'm sleepy! など）
- 3 Who said 'sleepy'?
聞いていた子が「だれが何と言ったか」を当てる（〇〇さんが sleepy!）
- 4 Check! Show your cards.
カードを見せて答え合わせ。全問当たったらクラスに1ポイント

進行メモ 3ラウンドの組み立て（1ラウンド約3分）

ラウンド	やり方	ねらい
1	2人で・ちがう気持ちを同時に	まずは聞き分けの成功体験
2	4人で・ちがう気持ちを同時に	本番。耳がすまされる
3	4人のうち2人が同じことば	ひっかけ。大盛り上がりの回

前に出る4人はラウンドごとに交代。3ラウンドで10人ほどが「前に出て言う」を経験できる。

ルール

（子どもへ）①きくときは、しゃべらない・^{みみ}耳に^て手をあててもいい ②^{まえ}前の4人は、おなじ^{にん}大きさの^{おお}声で ③あてずっぽうでも、^て手をあげてこたえたらりっぱ

☆レベルアップ！ さいごの1回は「先生もまざる」スペシャル。先生+4人の5人同時にちょうせん！

先生へ（運用のコツ・中間指導）

- ・前に出る4人には、言う直前にカードを確認させる（緊張で自分のことばを忘れる子が必ずいる）
- ・聞き分けられない子には「1人だけ聞いてごらん。〇〇さんは何て言った？」と的をしぼると答えられる
- ・◎見取りの場面ではない（遊びで耳を作る時間）。記録は第2時のインタビューで